

『「ウランと環境研究懇話会」としての認識のまとめ(案)』への意見と対応案 － 全体を通じたご意見・ご提言 －

認識のまとめ(案)への意見	対応案
内容としては、現在までに出了意見を反映され、良くまとめられていると思います。 「ウランと環境研究プラットフォーム」構想については、元々、今後の人形峠事業所における事業計画(案)と理解しておりますが、今回の懇話会の意見や提言を踏まえ、それまで機構さんにおいて考えられて来た計画とは、差異があると思われます。 そうしたことから、今回の懇話会の実施により、まずは、計画の見直しが必要と判断される部分については、しっかりと見直しを行っていただき、再度、ご説明頂けるとありがたいと思います。 その上で、出来上がった計画については、住民からの意見が反映されたものとなることから、約束を守るという点においても、目的と今後の年次計画をしっかりと具体化され、着実にそれぞれの計画が予定通り実施されて行くことを望みます。 懇話会はここで終了ということではないと思いますが、前回、提案させて頂きました、これまでの懇話会の進め方、あるいはそこで出てきた意見や提言、そして、それによって、何ら形作られ前に進んで行ったのかといったことなど、やはり、他においても活用できる研究成果として、しっかりとまとめて頂きたいと思います。 現在、議事概要等については、ホームページなどで公表されていますが、ここまでの状況を簡易版として冊子などに出来るのであれば、少なくとも、鏡野町民などには広報誌に等折り込むなどし配布し、ご覧いただいた方が良いでしょうかと思ひます。	ご意見は、今後の懇話会等でフォローすべき内容と判断するものであり、意見書に記載したい。

『「ウランと環境研究懇話会」としての認識のまとめ(案)』への意見と対応案 ²

－ 全体を通じたご意見・ご提言 －

認識のまとめ(案)への意見	対応案
送付いただいた資料についてコメントするほどの知識もありませんので、上齋原で暮らしている一女性(母)としての“思い”“願い”をお伝えいたします。 まずひとつめに、私たちが暮らす鏡野町上齋原には『日本原子力開発機構人形峠環境技術センター』があるんだという事、60年という長い歴史と確かな研究実績を持っているという事を一人でも多くの方に知っていただきたいという“思い”があります。鏡野町内でもご存じない方が大変多いと思います。 次に、人形峠センターが掲げる「ウランと環境研究プラットフォーム」構想を誰にもわかりやすい言葉と方法で発信してほしいという“ねがい”です。より多くの方々に理解していただく方法、関心を持っていただく方法を研究してください。いきなり元素記号や聞いたことのないカタカナ用語が出てくると戸惑います(私などは)。 最後に、できれば近い将来、上齋原のいや鏡野町の いやいや岡山県の若者たちが「岡山県の北の端っこだけど人形峠には、世界から人や情報が集まり活気あふれる原子力と環境研究の最先端研究施設がある！」と誇りを持ち胸を張る、そんな未来予想図が実現してほしいと“ねがい”ます。 「ウランと環境研究懇話会」での意見・提言等の概要(案)の「1.はじめに」においても、懇話会の設置趣旨に同様の観点を明記すべき。	ご意見は、今後の懇話会等でフォローすべき内容と判断するものであり、意見書に記載したい。 意見・提言等の概要に追記したい。

『「ウランと環境研究懇話会」としての認識のまとめ(案)』への意見と対応案 ³

－「認識のまとめ」の頭書きへのご意見・ご提言－

「ウランと環境研究懇話会」(以下、「懇話会」という。)では、原子力機構人形峠環境技術センターが昨年12月に公表した「ウランと環境研究プラットフォーム」構想について、研究開発活動の効率化・活性化、研究活動を通じた地域共生、研究活動の安全・安心等の視点から、これまで5回にわたり、意見や提言を行ってきた。

今般、懇話会におけるこれまでの意見や提言を踏まえ、「ウランと環境研究プラットフォーム」構想に関する懇話会としての認識を取りまとめた。

認識のまとめ(案)への意見	対応案
「ウランと環境研究懇話会」としての認識のまとめ(案)の前文について、平成28年12月の構想公表時の資料に明記してあるとおり、 <u>懇話会を開催した趣旨に、「研究開発の信頼性・透明性の確保」の観点も明記すべき。</u>	「・・・ <u>研究開発の信頼性・透明性の確保及び</u> 研究活動を通じた地域共生、・・・」に修正(追記)したい。

『「ウランと環境研究懇話会」としての認識のまとめ(案)』への意見と対応案 ⁴

－「懇話会としての認識」の頭書きへのご意見・ご提言－

原子力機構人形峠環境技術センターは、平成13年3月のウラン濃縮原型プラントの運転終了をもって、核燃料サイクルのフロントエンドの技術開発を終了し、現在、設備等の解体等を行なっており、今後も、設備等の解体、放射性廃棄物の処理・処分を行うために、さまざまな研究や技術開発を長期間に渡って実施することが必要であるとしており、懇話会において、以下の事項について認識した。

懇話会で出された主な意見・提言を踏まえると、立地地域等と連携したうえで、リスクの低減や環境保全への取組といった、原子力機構人形峠環境技術センターに、将来にわたって与えられた役割を着実かつ安全に果たしてもらうためには、「ウランと環境研究プラットフォーム」構想に示された研究開発を着実に進めることが適当である。

認識のまとめ(案)への意見	対応案
標記として「適当」かといった文言が出て来ますが、文字の持つ意味として、ふさわしいと解釈される場合もあれば、いい加減にとか、まったく反対の意味を指し示す場合もありますことから、こうした文字を使うことがふさわしいのかどうかについては判断を要するところかと思えます。	「 <u>鉱山施設の閉山措置、減損ウランの安定的保管管理等の対策及び放射性廃棄物の処理・処分を、人形峠環境技術センターにおいて、最後まで責任を持って行うために、・・・着実に進めることが適切。</u> 」に修正したい。
「適当」よりももっと強いメッセージ性のある「要望する」が良いのではないか。	「立地地域等と連携したうえで、 <u>施設の安全対策を講じて</u> リスクの低減・・・」に修正したい。
懇話会で議論された人形峠センターの課題を明記する必要がある。合わせて、この課題に、誰が、どのように対応するのかを明記する必要がある。	「適当→ <u>適切</u> 」に修正したい。

『「ウランと環境研究懇話会」としての認識のまとめ(案)』への意見と対応案 ⁵

－ 1.へのご意見・ご提言 －

1. 原子力機構人形峠環境技術センターが解決すべき安全性を高めるための課題は、鉱山施設の閉山措置、減損ウランの安定化等の対策及び放射性廃棄物の処理・処分であると認識した。これらの課題を解決するための研究開発及び措置は、懇話会の議論を踏まえ、安全が担保されることを大前提に、原子力機構人形峠環境技術センターが最後まで責任を持って「ウランと環境研究プラットフォーム」構想の下で実施することが必要である。

認識のまとめ(案)への意見	対応案
減損ウランの安定化等の対策は、減損ウランの <u>安定的な保管管理</u> 等の対策に変更してはどうか。	「・・・減損ウランの <u>安定的保管管理等</u> の対策及び放射性廃棄物の処理・処分 <u>技術の開発</u> であると認識した。これらの課題 <u>解決への取り組み</u> は、・・・原子力機構人形峠環境技術センター <u>において</u> 最後まで責任を持って・・・」に修正したい。
責任論で考えると、処分には、本来は、国の責任もあるのではないかと？中深度処分や地層処分のように、長期的な安全性が求められる事案では、「国」の関与が打ち出されている。また、現時点ではセンターそのものが処分の実施主体ではないので、「処分の実施責任」ととれる表現はやや重たいと感ずる。懇話会の議論の範囲で考えると、処分に関する技術開発に関する責任ではないか。	
懇話会で指摘した3課題については、原子力機構の責任の下で、人形峠センターで対策を講ずることを明確にすべきではないか。	
「しかしながら東海村六ヶ所村での処理・処分は沿岸部の事例であり、吉井川の源流部での処理・処分は慎重であるべきである。水系70万人の水ガメと年数千億円の農業・養蜂・醸造ビール・食品産業・観光等に重大な影響があるので注意が必要である。」を追記すること。	ご意見は、意見書の「2.3 研究活動の安全・地域や住民の安心の醸成」に追記したい。

『「ウランと環境研究懇話会」としての認識のまとめ(案)』への意見と対応案 ⁶

－ 2.へのご意見・ご提言 －

2. これらの課題解決へ取り組むことは、原子力機構人形峠環境技術センターの潜在的なリスクが低減されるとともに、地域住民の方の安全・安心につながるものである。問題解決への取り組みは、地域住民の方等の理解を得ながら着実に進めることが望ましい。合わせて地域の活性化につながる取り組みを期待する。

認識のまとめ(案)への意見	対応案
「合わせて地域との活性化につながる取り組みを期待する」とあるが、この地域の範囲が不明。「合わせて、<u>立地地域の活性化及び鏡野町の発展</u>につながる取り組みを期待する」のように変更は可能でしょうか。	「・・・<u>人形峠における</u>リスクが低減される・・・<u>さらに、この取り組みが、立地地域の活性化及び鏡野町の発展</u>につながる取り組みを期待する。」に修正したい。
<u>原子力機構人形峠環境技術センターの潜在的なリスクが・・・は、人形峠におけるリスクが・・・に変更してはどうか。</u> 「合わせて」という表現よりも、もっと強いメッセージでもよいのではないか。	

『「ウランと環境研究懇話会」としての認識のまとめ(案)』への意見と対応案 ⁷

－ 3.へのご意見・ご提言 －

3. 原子力機構人形峠環境技術センターが、課題解決への取り組みを行う際には、コンプライアンスの推進や徹底した情報公開への積極的な取り組みが重要である。加えて、地域住民等との対話を通じて、原子力機構人形峠環境技術センターが地域住民に信頼される組織であり続けることが必要である。なお、その際は、地域住民の立場に立った分かりやすい説明や資料作りを心がけるよう要請する。

認識のまとめ(案)への意見	対応案
「なお、これまでの数十年間の反省点の上に立った取り組みが必要である。」を追記すること。	「・・・課題解決への取り組みを行う際には、 <u>従前の反省点を踏まえ、責任ある行動をとると共に</u> 、徹底した情報公開への積極的な取り組みが重要である。」に修正したい。
コンプライアンスでも構わないが、ここは「倫理観をもって責任ある行動をとる」の方が判り易いのではないか。	

『「ウランと環境研究懇話会」としての認識のまとめ(案)』への意見と対応案 8

－ 4.へのご意見・ご提言 －

4. 原子力機構人形峠環境技術センターは、これらのことを認識するとともに、懇話会での意見や提言を踏まえ、「ウランと環境研究プラットフォーム」構想に示された「環境研究」、「ウラン廃棄物工学研究」の実施にあたっては、より具体的な研究計画を作成し、その計画や得られた成果について専門家等による技術評価を受け、その結果を積極的に公表すること。また、地域住民の方の安心感の醸成を図るために、これらの計画や成果について分かりやすい説明を行うよう要請する。

認識のまとめ(案)への意見	対応案
「ただ人形峠は高レベル処分が「好ましくない特性」とされた、三朝火山の15km圏内にあり実施については注意が必要である。」を追記すること。 「わかりやすい説明」よりも「ていねいな説明」がよいのではないか。さらに、「また」で2つの文章を並列で繋げるよりも、公表するのは当然なこととして、むしろ、ていねいな説明を行って安心感の醸成を図るほうが重要だというメッセージを発信したほうが良いのではないか。	「・・・「環境研究」、「ウラン廃棄物工学研究」<u>を新たに実施するにあたっては、地質環境等の地域の特性や懇話会での意見や提言を踏まえ、</u>より具体的な研究計画を作成し、その計画や得られた成果について<u>有識者</u>による評価を受け、その結果を積極的に公表することは<u>言うに及ばず</u>、・・・成果について<u>丁寧な説明を行う・・・</u>」に修正したい。 合わせて、ご意見は、今後議論される内容であり、意見書に記載することとしたい。
4.項と5.項は順番を入れ替えた方がわかりやすいのではないか。	順番を入れ替えたい。

『「ウランと環境研究懇話会」としての認識のまとめ(案)』への意見と対応案 ⁹

－ 5.へのご意見・ご提言 －

5. これらを踏まえ、原子力機構人形峠環境技術センターが将来にわたって果たすべき役割を着実に安全に履行するために、「ウランと環境研究プラットフォーム」構想に基づいて、廃止措置を着実に進めるために必要なウランと環境をテーマとした研究開発(環境研究・ウラン廃棄物工学研究)及び鉱山施設の閉山措置や減損ウランの安定化等の対策のための研究開発を着実に進めることが適当である。

認識のまとめ(案)への意見	対応案
標記として「適当」かといった文言が出て来ますが、文字の持つ意味として、ふさわしいと解釈される場合もあれば、いい加減にとか、まったく反対の意味を指し示す場合もありますことから、こうした文字を使うことがふさわしいのかどうかについては判断を要するところかと思います。	「対策のための<u>取り組み</u>を着実に進めることは<u>適切</u>である。」に修正したい。
「適当」よりももっと強いメッセージ性のある「要望する」が良いのではないか。	
「そしてまず鉱さいダム及び劣化ウラン貯蔵庫の耐震補強工事の実施とすべてのすて石たい積場の恒久対策が急務である。」を追記すること。	ご意見は、今後議論される内容であり、意見書に記載することとしたい。
研究使用するウラン廃棄物については、人形峠環境技術センターから発生したものに限定することを明確にすべき。また、周辺環境への影響についても記載すべき。	「<u>なお、ウラン廃棄物工学研究の実施にあたっては、同センター内で保管されている放射性廃棄物のみを対象とし、周辺環境への影響がないよう十分な対策を行うことを要請する。</u>」を追記したい。
4.項と5.項は順番を入れ替えた方がわかりやすいのではないか。	順番を入れ替えたい。